

「子どもの孤立」ブックリスト

令和4年10月 多摩市立図書館

子どもの貧困

書名	著者
出版社	出版年 請求記号
おやこで話す子どもの貧困-だれも見えてない国をつくる-	阿部彩/著 斉藤みお/イラスト
日本能率協会マネジメントセンター	2021年 30
生きていくにはお金がかかる。お父さんやお母さんが、病気ではたけなかつたりしてお金がない人もいます。どうしたら貧困をへらすことができるか、小学校1年生のまりかちゃんといっしょに考えていくお話。	
考えよう!子どもの貧困-なぜ生じる?なくす方法は?-	中嶋哲彦/監修
PHP研究所	2017年 36
どんな状態が貧困なのか、貧困がおきるきっかけ、貧困をなくす制度について解説。	
シリーズ・貧困を考える 1~3	稲葉茂勝/著 池上彰/監修
ミネルヴァ書房	2017年 36
1巻は「世界の貧困・日本の貧困」、2巻は「昔の貧困・今の貧困」、3巻は「子どもの貧困・大人の貧困」カラー写真とグラフも入れて多角的に解説。	

虐待(ぎゃくたい)

書名	著者
出版社	出版年 請求記号
ぎゃくたいってなあに?	青木智恵子/著 溝口史剛/監修
金剛出版	2020年 36
虐待の4つの種類についてと、お友達に起こった虐待のお話、助けを求める方法など、わかりやすく解説。	

物語で読む

書名	著者
きょうはおかねがないひ	ケイト・ミルナー/さく こでらあつこ/やく
合同出版	2020年 Eキヨ
ママはいっしょうけんめいお仕事をしている。ママとわたしはお金をかけなくても楽しくすごす方法を知っている。	
うちに帰りたくないときによむ本	川崎二三彦/監修 北原明日香/絵
少年写真新聞社	2019年 Eウチ
うちに帰りたくなくて公園へ行くと、「あいつ」と会った。ある日、「あいつ」は体中にけがをしていた。	
あおぞらこども食堂はじまります!	いとうみく/作 丸山ゆき/絵
ポプラ社	2021年 91.Tイト
あさやけ町のハルさんは、ひとりぼっちでごはんを食べる子がいることを知って、みんなで「あおぞらこども食堂」をはじめました。	
坂の上の図書館	池田ゆみる/作 羽尻利門/絵
さ・え・ら書房	2016年 91イケ
お母さんと自立支援センター「あけぼの住宅」に暮らすことになった小学5年生の春菜(はるな)。となりには市民図書館があり、はじめて図書館に行ってみると...	

書名	著者
出版社	出版年 請求記号
八月のひかり	中島信子/著
汐文社	2019年 91ナカ
母子家庭で、弟の世話や料理をする小学5年生の美貴(みき)。夏休みは給食がなく、おなか一杯食べられない。	
あしたへの翼-おばあちゃんを介護したわたしの春-	中島信子/著
汐文社	2022年 91ナカ
2020年4月、コロナで学校が休校となった。小学6年生の理夢(りむ)は、友達とも会えないなか、寝たきりとなったおばあちゃんの介護をする。	
子ども食堂かみふうせん	齊藤飛鳥/著
国土社	2018年 91サイ
街角で見つけた「子ども食堂かみふうせん」のポスター。100円でごはんが食べられるので、小学6年生の麻耶(まや)は勇気を出して一人で訪ねて行く。	
マルの背中	岩瀬成子/著
講談社	2016年 91イワ
お母さんと二人でアパートに住んでいる小学生の女の子、亜澄(あずみ)。ある日、近所の駄菓子屋さんが飼っている猫「マル」を預かることに。	
むこう岸	安田夏菜/著
講談社	2018年 Y91ヤス
有名中学を落ちこぼれて転入してきた和真(かずま)と、生活保護を受けていて大学進学もできないとあきらめている樹希(いつき)が出会う。	
あの子のことは、なにも知らない	栗沢まり/作 中田いくみ/絵
ポプラ社	2022年 Y91クリ
卒業間近になっても、卒業祝賀会で使う写真を持って来ない和也(かずや)にいらだつ実行委員長の美咲(みさき)。1月に転入してきた和也には事情があった。	
15歳、ぬげがら	栗沢まり/著
講談社	2017年 Y91クリ
市内でいちばんボロいといわれる市営住宅に住む中学3年生の麻美(あさみ)。同級生に誘われ学習支援塾に出会う。	



## 子ども食堂

書名	著者	
出版社	出版年	請求記号
あんた、ご飯食うたん？—子どもの心を開く大人の向き合い方—	中本忠子／著	
カンゼン	2017年	327.85
子ども食堂をつくらう！—人がつながる地域の居場所づくり—	豊島子どもWAKUWAKUネットワーク／編著	
明石書店	2016年	369.4
地域で愛される子ども食堂つくり方・続け方	飯沼直樹／著	
翔泳社	2018年	369.4
つながり続けるこども食堂	湯浅誠／著	
中央公論新社	2021年	369.4
こどものなみだ—こども食堂便り—	山川貢／文 山花美游／絵 井上優／監修	
井上出版企画	2020年	369.4

## 居場所づくりなど

居場所づくりにいま必要なこと—子ども・若者の生きづらさに寄りそう—	柳下換／編著 高橋寛人／編著 鈴木健／[ほか]著	
明石書店	2019年	369.4
「子ども・若者の居場所をどうするか」というテーマで横浜で5回開催された市民講座の内容と、居場所を通じて考える社会変革への処方箋を述べた2部からなる。高校内居場所カフェなど、具体例を紹介。		
子ども・若者が創るアウトリーチ—支援を前提としない新しい子ども家庭福祉—	荒井和樹／著	
アイエス・エヌ	2019年	369.4
子ども・若者たちがメンバーとなってアウトリーチ活動を通じて支援する側・される側の区別なく、自ら問題を発見し取り組めるようになる新しい子ども家庭福祉。		

## フードバンク

書名	著者	
出版社	出版年	請求記号
からっぽの冷蔵庫—見えない日本の子どもの貧困—	米山けい子／著	
東京図書出版	2018年	369.4
「誰もが食を分かち合える社会」を目標にしている「フードバンク山梨」の活動。		
フードバンクという挑戦—貧困と飽食のあいだで—	大原悦子／著	
岩波書店	2008年	611.3

## ヤングケアラー

ヤングケアラーってなんだらう	澁谷智子／著	
筑摩書房	2022年	Y369
ヤングケアラー—介護する子どもたち—	毎日新聞取材班／著	
毎日新聞社	2021年	369

## 子どもの貧困

子どもの貧困ハンドブック	松本伊智朗／ほか編著 「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク／編	
かがわ出版	2016年	369.4
いじめ・虐待・貧困から子どもたちを守るためのQ&A100—スクールソーシャルワーカーの実践から—	岩田美香／編著 高良麻子／編著	
生活書院	2019年	371.43
子どもの貧困 [1]—日本の不公平を考える—	阿部彩／著	
岩波書店	2008年	367.61
子どもの貧困 [2]—解決策を考える—	阿部彩／著	
岩波書店	2014年	367.61

## 雑誌で読む

書名	出版年	
『ちいさい・おおきい・よわい・つよい』	2020年1月号	
ジャパンマシニスト社	2020年	
特集「みんなの貧困問題。つながりのなかで子育てをするために」		
『こころの科学』	2022年7月号	
日本評論社	2022年	
特別企画「貧困と孤立の臨床“つながり”の支援を考える」		
『月刊福祉』	2020年3月号	
全国社会福祉協議会	2020年	
特集「子どもの権利をいかに守るか 社会的養護のこれから」 p50~51に「子どもの貧困を防ぐためには」末富芳氏の論文記事あり。		
『月刊福祉』	2022年5月号	
全国社会福祉協議会	2022年	
特集「子どもを中心においた支援を実現するために」 児童虐待、子どもの貧困などの課題へ子ども中心にどんな対応をすすめる必要があるかを論じている。		
『ガバナンス』	2021年11月号	
ぎょうせい	2021年	
特集「子どもと子育て家庭をどう守るか コロナ禍での自治体子ども政策」		
『都市問題』	2021年7月号	
後藤・安田記念東京都市研究所	2021年	
特集「コロナ禍における生活困窮」		
『中央公論』	2022年3月号	
中央公論新社	2022年	
特集「格差と出自の研究」 p26~35に「貧困の連鎖を断ち切る子ども支援こそが日本再興の鍵」森雅子氏と末富芳氏による対談記事あり。		

